

# 建材 マンスリー

No.627

1

JANUARY  
2018

特集

## 2018年注目キーワード

好木心

橋脚を持たない木造アーチ  
「木曾の大橋」

注目企業を訪ねる

株式会社βace (ベース)



# 2018年注目キーワード

内向きの政策を繰り返すトランプ新政権、相次ぐテロや難民問題で内憂外患のEU諸国、ミサイル実験で孤立深める北朝鮮、翻って日本国内は7月の九州北部豪雨災害や政治家の付度が話題になるなど、2017年は憂慮すべき出来事が続いた。2018年は、世界の安全・安心がすべての人々に届くような変化が起こることを願いたい。住宅関連を俯瞰すると、2018年は新築住宅の「改正省エネ基準」適合義務化や「中古住宅流通・リフォームトータルプラン」のゴールの2020年を2年後に控えた、ラストスパートの年になるとも考えられる。

今号では、「建材マンスリー」編集室が注目する住宅業界関連キーワードについて、各専門家から話を聞いた。

## あ 安心R住宅

従来のR住宅のイメージは、「不火」、「防犯」、「防音」など、主に物理的な安心要素に注目が集まっていた。しかし、近年は「防犯」だけでなく、「防音」や「防湿」などの健康要素も注目を集めている。また、「防湿」や「防音」などの健康要素も注目を集めている。また、「防湿」や「防音」などの健康要素も注目を集めている。

## れ レジデンス住宅

「レジデンス住宅」は、単なる住居ではなく、生活の場としての機能を果たすことが求められる。特に、子育て世代や高齢者世代への対応が求められる。また、環境性能や健康性能も注目を集めている。

## す スマートスピーカー

スマートスピーカーは、音声操作による家電の制御が可能。特に、高齢者や障害者への活用が期待されている。また、環境性能や健康性能も注目を集めている。

## お キトサンエアロゲル

キトサンは、天然由来の多糖体。抗菌・防腐作用があり、食品や化粧品への応用が期待されている。また、環境性能や健康性能も注目を集めている。

## ほ ホームステージング

ホームステージングは、不動産の価値を高めるためのサービス。特に、中古住宅の流通促進に効果的。また、環境性能や健康性能も注目を集めている。

## た ダブルケア

ダブルケアは、子育て世代と高齢者世代への対応が求められる。特に、環境性能や健康性能も注目を集めている。

## み ミックスリアリティ

ミックスリアリティは、現実空間と仮想空間を融合させた技術。特に、教育や医療への応用が期待されている。また、環境性能や健康性能も注目を集めている。

# 新年のご挨拶

住友林業株式会社

取締役常務執行役員

木材建材事業本部長

福田 晃久



明けましておめでとうございます。平素は「建材マンスリー」をご愛読賜り、誠にありがとうございます。また、旧年中は格別のご愛顧を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

今年は2019年10月に予定されている消費税率10%への引き上げを控えた年です。消費税率を再び引き上げるかどうかについては経済情勢を踏まえて今年中に最終判断されるようです。

昨年国内の新設住宅着工については、相続税の節税対策で着工数を牽引してきた貸家が昨年中盤辺りから減少傾向となりました。また、持ち家は、「フラット35子育て支援型」の新設や住宅ローンの低金利が続いている良好な住宅取得環境ではありますが、前年同月比でマイナスとなった月が多く盛り上がりには欠けました。

長期的にみまると、12年後の2030年には新設住宅着工戸数が約55万戸まで減少すると株野村総合研究所は予測していますが、再増税が確定した場合、2018年の住宅市場への影響はどのよう

になるのでしょうか。

新築市場においては、今年度後半辺りから持ち家、分譲住宅中心に駆け込み的な動きが出てくると思われまます。しかしながら、前回の増税ですでに先食いが出ていたと考えられるほか、増税幅も2%にとどまることから、押し上げ効果は限定的となるのではないかと思います。

一方、既存住宅流通市場はこれまで以上に注目されるのではないのでしょうか。国土交通省が2013年に実施した住生活総合調査によると、持ち家への住み替えについて既存住宅がいい、または新築にこだわらない人の割合が5割前後と10年前（2003年時）の3割前後より大幅に増加しています。実際、首都圏における中古マンションの成約件数は増加し、2016年には新築の成約件数を初めて上回りました。また、国も中古住宅流通に力を入れており、今年4月からは新たな制度である「安心R住宅」の流通がスタートします。

このような成熟社会としての新たな市場が活性化していく中で、弊社木材建材事業本部は市場の変化に柔軟に対応しつつ持続的に成長できる事業ポートフォリオの構築を通じて、お取引先の皆様のお役に立てるよう一層努力してまいります。

2018年は「戌年」ですが、正確な干支は「戌戌（つちのえいぬ）」です。「戌（つちのえ）」とは「戌」という字に通じ植物が絶頂の状態にあるという意味があり、「戌」は本来「滅」という字で、草木が枯れる状態を表すと言われます。つまり、取り組み次第で良くも悪くも変化する可能性がある年になるのではないかと思います。弊社は、お取引先の皆様と共に良い変化を起こして業界を盛り上げていくために、知恵を絞って有効な手立てを講じてまいります。

そのために、全社員が一丸となり、弊社のスローガンであります「失敗を恐れずCHANGE & TRY」のもと、これまでの価値観にこだわらずに新しいことに挑戦する勇氣と強い信念を持って事業を進めてまいります。

弊誌「建材マンスリー」は、今年9月に55年目に入ります。より有益な情報を分かりやすくタイムリーにお届けする、をモットーに今後も精進してまいります。引き続きご支援、ご鞭撻の程、宜しく申し上げます。

最後に皆様の益々のご発展をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 安心R住宅

## 中古住宅のマイナスイメージを払拭する情報提供制度

### 既存住宅流通促進に向け 中古住宅情報をパッケージ化

日本の既存住宅の流通シェアは約15%（2013年）で、欧米諸国に比べてかなり低い水準にある。その理由は、中古住宅に「品質の不安」、

### 「安心R住宅」のイメージ



「見た目の汚さ」、「情報不足で分からない」というマイナスイメージがつきまといているからだ。

こうした既存住宅流通の現状に対し、長期優良住宅化リフォーム事業やインスペクションの活用など、国は様々な施策に取り組んできた。しかし消費者にとって、従来の中古住宅と何が違うのか、全体像が分かりにくかった。そこで、これらを一つのパッケージにして分かりやすく提示したのが「安心R住宅\*」だ。

「不安・汚い・分からない」という三つの要素を全部ひっくり返せば、安心・きれい・分かりやすい中古住宅として、消費者が住みたい、買いたいと思うのではないだろうか。

そうした発想のもと、①「安心」新耐震基準に適合、インスペクション済み、既存住宅売買瑕疵保険の検査基準に適合②「きれい」リフォーム



国土交通省 住宅局住宅政策課 住宅活用・国際調査官 中澤 篤志氏

ム済みまたは提案書提示、現況写真③「分かりやすい」点検記録など物件選別に役立つ情報開示の3点が揃った住宅を『安心R住宅』として流通させる制度を創設したのです」

**リフォーム実施判断基準などは各事業団体に自主設定する**

要件に適合すれば、事業者（宅建業者）は、中古住宅販売時の広告に「安心R住宅」のロゴマークを使用できる。消費者はこのマークを目安にして品質の良い中古住宅を選びやすくなり、一方、事業者は他社との差別化ができる。

事業者がロゴマークを取得・使用するには、国へ登録している事業者団体への加盟が必要となる。国は登録団体へロゴマークの使用を許可し、登録団体はリフォーム基準などのルールを内部で自主設定し、会員にロゴマークの使用の許可を行う。

例えば「リフォーム工事の実施判断基準」は、団体が部位毎の点検項目や、「外壁は原則15年」、「水回りは同10年」など取り替え時期の目安を決める。会員はそれらの基準に合致したリフォームが実施され、従来の既存住宅の「汚い」というイメージが払拭されていることを確認する。

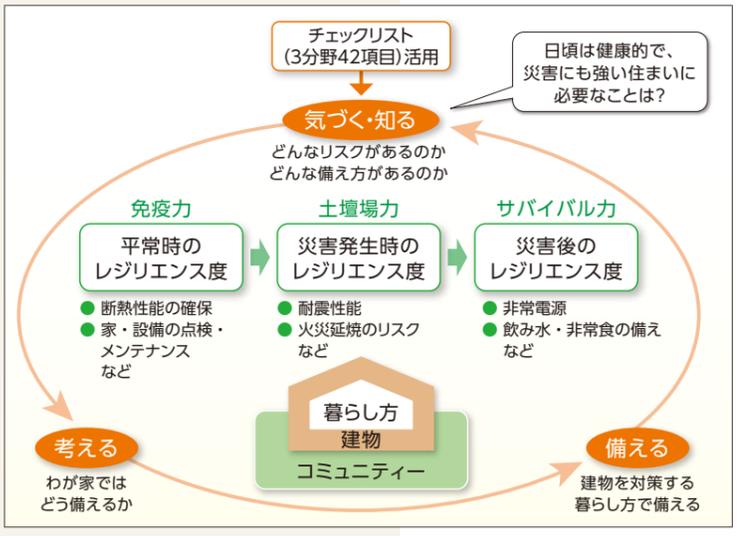
またリフォーム提案書は、リフォーム部位と数量、費用情報などをまとめた簡単な一覧表でもよいとされる。ただし、「外観だけでなく内観の写真もほしい」という消費者の声から、台所や浴室などの現況写真を添えることが必須となっている。

事業者団体は、こうした基準作成の他、ロゴマークの使用を許可した会員への指導・監督の責任も負うので、会員数100以上の団体であることが要件の一つとなる。

2017年12月1日から団体登録の募集が始まり、2018年4月からロゴマークの使用が始まる。ロゴマークが使えるメリットに、事業者側の反応もかなり良いという。一定の品質が確保された中古住宅の情報開示がルール化されることで、既存住宅流通市場の活性化に弾みがつくことが期待される。

\* 安心R住宅の「R」はReuse・Reform・Renovationを意味している。

### 「レジリエンス住宅」のイメージ



出所：一般社団法人日本サステナブル建築協会の資料をもとに作成

## 健康を支え、災害に備える 「住まい」と「住まい方」

### レジリエンス住宅

### 災害時にしなやかな強さを発揮する省エネ住宅

「レジリエンス」とは本来、跳ね返す力、回復力などを意味する、物理

学や心理学で使われる言葉だ。「レジリエンス住宅」とは平常時に健康に過ごせるだけでなく、災害時に速やかに回復できる「しなやかな強さ」を併せ持つ住宅のことをいう。キーワードは「免疫力」「土壇場力」「サバイバル力」だ。

「ひとたび災害が起きても住宅と住人がなんとか健全でいられる、というのが住宅のレジリエンスの大切な部分です。断熱や通風換気がきちんと整った省エネ性能の高い住宅なら、平常時には快適で健康な生活を送れます（＝免疫力）。そして災害発生時に電気やガスのライフラインを断られたとしても、耐震・断熱性能によってとりあえず外の寒さや暑さなどの外的環境から身を守ることができまます（＝土壇場力）。

さらに災害後には、太陽光発電などの創エネが備わっていれば、停電でも電気を使えます（＝サバイバル



東京大学大学院 新領域創成科学研究科 社会文化環境学専攻 准教授 清家 剛氏

力)。省エネ住宅を目指した様々な技術がいざというときに役立ち、しなやかな強さを発揮してくれるのです。また、躓きにくいバリアフリーなども、災害時にスムーズに逃げるために欠かせない基本性能といえます

**わが家に何が起きるかを考えてレジリエンスを強化**

「健康」で「安全」に過ごせる家がしづとさにつながり、防災の力を発揮する。しかし単に住宅のハード部分が強靱であるだけでは不十分で、「住まい」と「住まい方」で対応すべきだという。住宅のレジリエンスにどれだけ関心を持ち、さらにはどれほどレジリエンス度を備えた人が住むかも、重要なポイントとなる。その啓蒙のため、清家剛氏が中心となって3分野42項目からなる「CASBEE®レジリエンス住宅チェックリスト\*」を作成した。

「地震などの災害発生時に、自分の家には何が起きるか、リスクをきちんと認識しておくことが一番大切なことです。例えば耐震性能や土砂崩れの可能性など、まず現状を知って、わが家ではどう対処するかを考え、リスクに備えることが必要となります。チェックリストは平常時、災害発生時、災害後の三つの観点から構成され、「住まい」と「住まい方」の両面から見直せるようになっています」

特に、家族みんなで平常時や災害時にどう行動するかを話し合い、考えることが、住まい方も含めた住宅のレジリエンス度のアップにつながる。また、災害後の生活のための備蓄も重要だ。これは自分のためだけでなく、社会全体が混乱しないためにも大事なことである。4、5年前から、非常時にエネルギー供給ができるレジリエンス住宅などが開発されているが、この流れは今後も進んでいくと思われる。そして「住宅を提供する側は機能性の向上だけでなく、災害時における貯湯タンクや太陽光発電電力の使い方など、住まい方に関する情報提供にも関わってほしい」と、清家氏は語る。

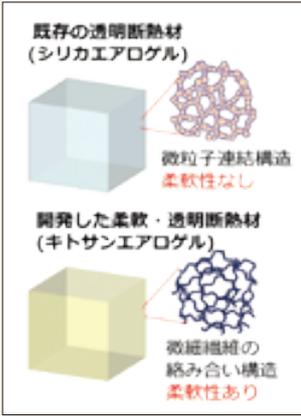
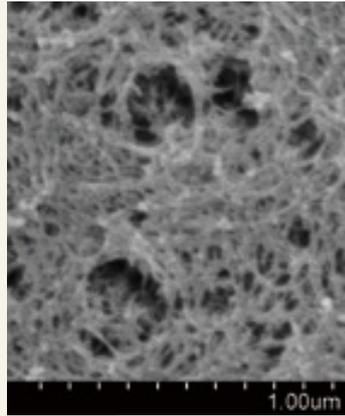
\* [http://www.ibec.or.jp/CASBEE/cas\\_home/resilience\\_checklist/](http://www.ibec.or.jp/CASBEE/cas_home/resilience_checklist/)

# キトサンエアロゲル

## 透明で柔軟、水をはじく 新しい断熱素材の誕生

エビやカニの甲殻から採取したキトサンを活用し省エネを目指す

家庭部門でのエネルギー消費量は増加傾向にあり、住宅の省エネルギーが急務となっている。産業技術総合研究所では、住宅の中でも熱の出



キトサンエアロゲルの構造と顕微鏡写真

入りが大きい窓に活用できる断熱素材「エアロゲル\*」の開発に取り組んできた。エアロゲルは軽量・高断熱・透明な固体であり、シリカを材料にした「シリカエアロゲル」は透明性を持つ断熱材として知られている。しかし、柔軟性がなくもろいため普及には至っていない。その弱点を克服する新素材として2015年に発表されたのが、「キトサンエアロゲル」だ。エビやカニの甲殻から採取できるキトサンは、柔軟性に優れたセルロースと似た分子構造を持つ。繊維が三次元に絡み合った構造で、体積の97%が空隙である。「低密度なものほど熱伝導率が小さく、グラスウールや発泡ポリスチレンなど市販の断熱材よりも優れた断熱性能を持っています。さらに、構造が均一であるため素材内で可視光線が散乱しにくく、透明性を維持。95%



国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
材料・化学領域 化学プロセス研究部門  
階層的構造材料プロセスグループ  
研究グループ長

依田 智氏

以上の変形を起こしても割れずに均一に圧縮できるという柔軟性も持っています。断熱性能と透明性、柔軟性を併せ持つ軽量素材であることから、既存住宅の窓に使える断熱シートや窓ガラスの断熱層、そして曲面への活用も期待できます」(竹下氏)

### 新たに撥水性も確保し 用途開発の模索が始まる

本来、キトサンは水との親和性が高く、湿気に弱いという特徴を持っている。空気中の湿気に変質しては実用化には向かないことから、耐湿性の向上に取り組んできた。2017年には、製造過程で水となじみにくい性質を加えることに成功し、撥水性を持たせたことで、耐湿性も兼ね備えたキトサンエアロゲルの開発に成功している。

「現時点では、ガラスと同等の光透過性には至っていないため、今後の課題としては透明性をより向上させ

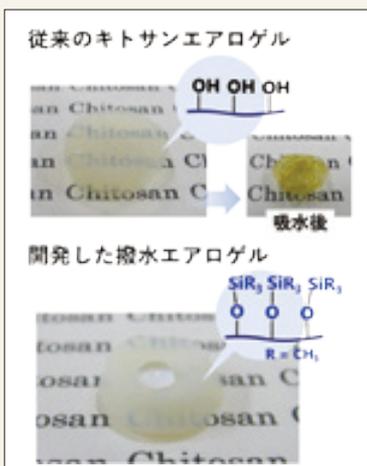


国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
化学プロセス研究部門  
階層的構造材料プロセスグループ  
研究員

竹下 寛氏

ることが挙げられます。浴室の窓や天窗など、透明性を求められない場所での用途開発を進めながら、製造プロセスの低コスト化なども考えていく必要があります」(依田氏)

キトサンエアロゲルは、本来なら廃棄処分されるカニやエビの甲殻を用いるため、環境にも優しい。これまでになかった性能を兼ね備えた素材であり、実用化されればまったく新しい用途も生まれるはずだ。「どんな使い方が考えられるのか、住宅業界の皆さんのご意見も伺いながら実用化を進めていきたいですね」(竹下氏)。



キトサンエアロゲルの撥水性を高めた撥水エアロゲルの水滴落下の様子  
画像提供:産業技術総合研究所

\*エアロゲル：超低密度の乾燥多孔体を指す総称。材料がシリカであれば「シリカエアロゲル」、キトサンであれば「キトサンエアロゲル」となる。

## 橋脚を持たない 木造アーチ 「木曾の大橋」



写真提供=塩尻市

奈良井宿の町並み(写真=PIXTA)



### 江

戸と京都をつなぐ中山道六十九次のちよ  
うど真ん中にある日本最長の宿場町、奈  
良井宿。難所の鳥居峠越えのためにわら  
ら

じの紐を固く結び直す旅人でおおいにぎわった。そ  
の面影を残し、江戸時代にタイムスリップしたかのよ  
うな町並みは、1978年に重要伝統的建造物群保存  
地区に選定され、テレビのロケ地としても有名だ。

中山道沿いに約1kmにわたって町並みが続く奈良  
井宿。その脇を流れる奈良井川にかかるのが「木曾  
の大橋」だ。長さ33m、幅6.5m、高さ7mの木造  
アーチ歩道橋で、橋脚を持たない橋としては日本有  
数の大きさである。主桁や横梁、高欄などには強度  
と木肌の美しさを兼ね備えた樹齢300年以上の木  
曾檜を使用し、橋台にじかに接する部分や接合部は  
木曾サワラやミスメが使われている。使用した木材  
は約100㎡。

橋の荷重を支える主桁は、1本につき寸法の異なる  
大小20本の桁材と大棟木小棟木各1本、くさび10本  
などで構成。これらを巻金で締めつけ、通しボルトと  
スクリューで固定した。この主桁6本で橋を支える。  
アーチ橋では、橋桁は多くの材が組み合わさる。施工  
は伝統的な構法に精通した宮大工の手によるものだ。  
現場の作業は渇水期に行う必要から冬の作業とな  
り、雪と風の冷たさとの戦いだったという。

この橋の竣工は1991年。左岸の階段が20段、  
右岸が21段と二十世紀から二十一世紀への願いをつ  
なく夢のかけ橋となっている。

# 注目企業を訪ねる

付加価値創造に挑戦

「空間や時間の過ごし方に一家言持つ、30〜40代の男性客をメインターゲットとしています。味だけでなく販売方法にもこだわり、パッケージは味の傾向やカカオの原産地を表示したシンプルなデザインにしました。ワインの説明をするソムリエのように

「空間や時間の過ごし方に一家言持つ、30〜40代の男性客をメインターゲットとしています。味だけでなく販売方法にもこだわり、パッケージは味の傾向やカカオの原産地を表示したシンプルなデザインにしました。ワインの説明をするソムリエのように

**嗜好品としてのチョコレートで大人の男性客をつかむ**

「余計なものをそぎ落とし、たどりついたのは、こだわり抜いたカカオ豆と砂糖だけであるチョコレート。店名の『Minimal』も最小限という意味です。Bean to Barという言葉のとおり当社でも「豆から板チョコ

## 最小限の素材から 最大限の魅力を引き出す “Bean to Bar”の先鋒



取締役  
**田淵 康佑氏**

本社 ● 東京都渋谷区富ヶ谷2-1-9  
創業 ● 2014年  
資本金 ● 1,000万円  
従業員 ● 27名  
事業内容 ● 商品の企画・製造・販売、ブランドマーケティング、ショップの企画・運営

オンラインショップ  
<http://shop.mini-mal.tokyo/>

株式会社 **Baccé** (ベース)

### ここが注目ポイント

素材の良さを最大限に生かす  
“引き算製法”と“一貫生産”

生産農家の意識に働きかけ  
品質の向上に尽力する

「男性客」×「嗜好品」でチョコレートの  
新しい世界観をつくる



店内にはチョコレートについて語り合えるバーのようなスペースも



良いものをつくるという共通の想いを持つ農家とともに高みを目指す



製品のフレーバーを系統立てて3つに分類



最小限の素材だけでつくる「引き算製法」のMinimal-Bean to Bar Chocolate

「男性客を惹きつけるもう一つの仕掛けが、積極的なコラボレーションでしょう。コーヒーやウイスキーと相性がいいチョコレートやセット販売したり、ピオワイン\*のインポーターや酒蔵などとマリナーージュを楽しむイベントも行っていきます。新しい嗜好品として受け入れられるんです」

「世界最優秀のチョコレートを決める『インターナショナル・チョコレート・アワード 世界大会2017』では、出品部門において日本ブランド初となる最高賞（金賞）受賞も果たしている。今後も新しい表現や楽しみ方を提案しながら、産地と製造者、そして消費者のすべてが幸せになる仕組みをつくっていききたいと展望を語ってくれた。

「店舗の内装も落ち着いた雰囲気です。ウイスキーについてバーテンダーと語り合うように、チョコレートを楽しみながらカカオ談義に花を咲かせることもできる。狙いどおり客層の4割が男性で、男性へのプレゼントとして購入する女性客も多いという。これまでのチョコレート市場にいなかった新しい客層\*をつかみ、2014年の起業から3年で、すでに4店舗を展開している。

「世界中の大手買い付け業者が『質より量』に对接客することで、商品ストーリーにも魅力を感じていただいたり、お客様の好みに合った味のご提供をしています」

「自らカカオ豆の産地に足を運び、現地でされる発酵や乾燥のプロセスに至るまで、農家と徹底的に話し合っ

「実は、カカオ豆は発酵の時間を変えるだけで味が変わる繊細なものです。表情豊かなカカオ豆のポテンシャルを生かさないのは非常にもったいないと思い、引き算、にこだわり、豆に合わせるつくり方を調整するクラフトチョコレートのショップを始めました。ザクザクとしたカカオ豆本来の食感とともに、ナッツのような香ばしさやフルーツのような酸味など、産地によって異なるフレーバーをお楽しみいただけます」

「一般的にチョコレートの場合、原産地で発酵させたカカオ豆を二次加工メーカーが仕入れて焙煎などを行い生地をつくる。その際、大量の生地をつくるため、産地や品種にかかわらず様々なカカオ豆を混ぜることも多い。二次加工メーカーはその生地を購入し、チョコレート製品に仕上げている。」

\*できる限り自然のままの製法でつくられたワイン

## クリーンウッド法 事業者登録第1号 「第1種登録木材関連事業者」に登録完了 — 住友林業

住友林業株式会社は、2017年11月22日、「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律」（「クリーンウッド法」）で定める「第1種登録木材関連事業者」に登録された。なお登録実施機関である一般財団法人日本ガス機器検査協会の第1号登録事業者となる。

クリーンウッド法は、世界の森林減少につながる違法伐採等の課題解決に向け、わが国または原産国の法令に適合する木材伐採と加工製品の流通と利用の促進を目的に2017年5月に施行された。「第1種登録木材関連事業者」は「登録実施機関」によって、合法伐採木材等の利用を確保するための措置を適切かつ確実に講じていると認められた事業者を表す。

住友林業グループは、再生可能な資源である「木」を生かした事業活動を通じて持続可能で豊かな社会の実現に貢献するため、2005年に「木材調達基準」、2007年に「木材調達理念・方針」を定めた。そして200社を超える海外のサプライヤーと協働し、合法性を含む持続可

能性に配慮した木材生産が行われていることを確認するなど、責任ある木材調達活動を行っている。

2015年7月には、木材以外の建築資材、製品原材料や商品の調達も含めた「住友林業グループ調達方針」に改定、今後も引き続き、経済・社会・環境に配慮した責任ある調達に取り組んでいく。

### ■ 登録の概要

登録番号	JIA-CLW-I 17001号
事業者の所在地	東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館
事業者の名称	住友林業株式会社 木材建材事業本部
代表者の氏名	代表取締役 市川 晃
登録の有効期間	2017年11月22日～2022年11月21日(5年間)
登録実施機関	一般財団法人日本ガス機器検査協会 (JIA)

## わが社のイチオシ

### 地域に密着したリフォームで 地域の暮らしを快適にする

当社は岩手県北エリアを中心に、半世紀にわたり建材卸売業を営んできた会社です。私は前職のハウスメーカー営業からの途中入社ですが、その経験を生かしてリフォーム部門を新規事業として立ち上げました。それから8年、地域密着をモットーに、すでに累計2,000件近いリフォーム施工実績を上げています。

お客様から信頼をいただいている大きな強みの一つは、卸売業ならではの商品の品揃えと商品知識の豊富さです。お客様の様々な要望に応え、またニーズに合った提案ができます。商品知識の勉強のために、リフォーム部門の社員は週に1回は、メーカーの勉強会に参加しています。

また地元の飲食店や企業とコラボレーションした展

株式会社ヤマイチ リフォーム課 佐々木 寿文としふみさん

示会を、年に4回開催しています。毎回200人から300人のお客様を迎え、リフォームの相談を行います。リフォームは蛇口1個の交換から、キッチン、そして大規模リフォームへとつながっていく仕事です。地域に密着してお客様と濃密なお付き合いをすることで、リピート率やご紹介件数が増えていきます。これからはより一層地域に根付き、皆様の生活を快適にするリフォームで、地域に貢献できるように努めたいと思っています。



### 編集室より

- 弊社ホームページに特集ページのみを掲載中です。  
<http://sfc.jp/mokuzai/kenzaimonthly/>
- 広告掲載・誌面に対するご意見、ご感想は  
建材マンスリー編集室専用アドレスまでお寄せください。  
[kenzai-monthly@sfc.co.jp](mailto:kenzai-monthly@sfc.co.jp)

住友林業株式会社 木材建材事業本部 事業企画部

新年おめでとうございます。去年を漢字で例えるなら「走」。元旦RUNに始まり、ブルゾンちえみに感化された夏、オクトーバーランで距離を競った秋、ミッドフット走法を取り入れた冬（もちろん陸王の影響）。建材マンスリーも順調に発刊され、公私共に走り続けた1年となりました。今年は建材マンスリーをより楽しんでいただけるように、「走」から「躍」へ。一歩攻めた内容に進化させてまいりますので引き続きご愛読の程お願い致します。(M)

住友林業(株)住宅事業本部 名古屋中央支店 黒川住宅展示場

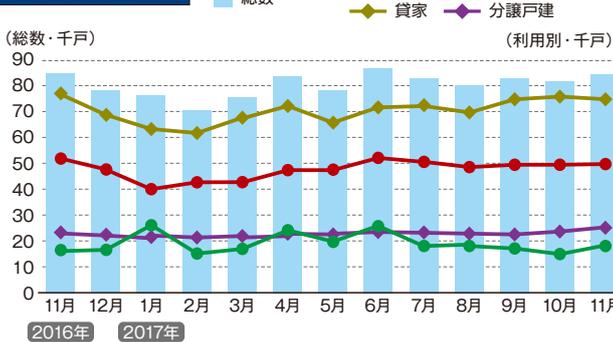
\* 家具などのインテリア品は実際の展示と異なる場合があります

KENZAI MONTHLY JANUARY 2018 10

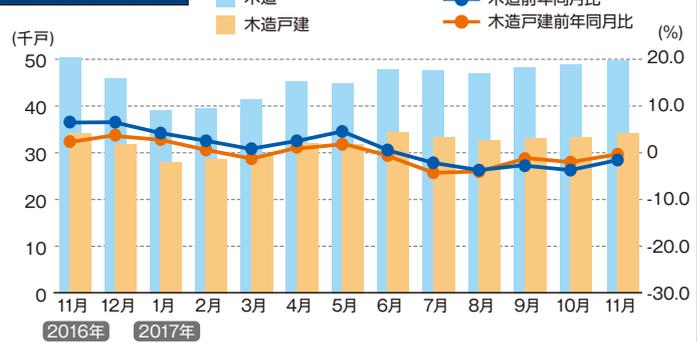
## 2017年11月の新設住宅着工戸数 単位：戸 ▲は減

		11月				10月	9月	8月	
		対前年同月比		対前々年同月比					
<b>新設住宅計</b>		<b>84,703</b>	<b>▲ 348</b>	<b>▲ 0.4%</b>	<b>5,006</b>	<b>6.3%</b>	<b>83,057</b>	<b>83,128</b>	<b>80,562</b>
建築主別	公共	773	▲ 39	▲ 4.8%	▲ 178	▲ 18.7%	1,565	944	634
	民間	83,930	▲ 309	▲ 0.4%	5,184	6.6%	81,492	82,184	79,928
利用関係別	持家	24,904	▲ 1,089	▲ 4.2%	▲ 406	▲ 1.6%	24,807	24,883	24,379
	貸家	37,508	▲ 1,109	▲ 2.9%	4,003	11.9%	38,017	37,521	34,968
	給与住宅	409	95	30.3%	30	7.9%	645	522	487
	分譲住宅	21,882	1,755	8.7%	1,379	6.7%	19,588	20,202	20,728
	うちマンション うち戸建	9,052 12,580	789 897	9.5% 7.7%	172 1,109	1.9% 9.7%	7,489 11,861	8,628 11,347	9,109 11,493
資金別	民間資金	76,722	281	0.4%	5,511	7.7%	74,244	75,269	72,877
	公的資金	7,981	▲ 629	▲ 7.3%	▲ 505	▲ 6.0%	8,813	7,859	7,685
	公営住宅	743	324	77.3%	63	9.3%	1,337	751	536
	住宅金融機構融資住宅	3,905	31	0.8%	68	1.8%	3,737	3,800	3,607
	都市再生機構建設住宅	0	▲ 303	▲ 100.0%	▲ 210	▲ 100.0%	119	18	21
	その他住宅	3,333	▲ 681	▲ 17.0%	▲ 426	▲ 11.3%	3,620	3,290	3,521
構造別	木造	49,926	▲ 702	▲ 1.4%	2,441	5.1%	49,052	48,385	46,912
	非木造	34,777	354	1.0%	2,565	8.0%	34,005	34,743	33,650
	鉄骨鉄筋コンクリート造	446	▲ 10	▲ 2.2%	249	126.4%	642	223	330
	鉄筋コンクリート造	19,242	930	5.1%	2,403	14.3%	18,470	19,695	19,004
	鉄骨造	14,982	▲ 557	▲ 3.6%	▲ 76	▲ 0.5%	14,755	14,669	14,177
	コンクリートブロック造 その他	52 55	4 ▲ 13	8.3% ▲ 19.1%	0 ▲ 11	0.0% ▲ 16.7%	78 60	61 95	60 79

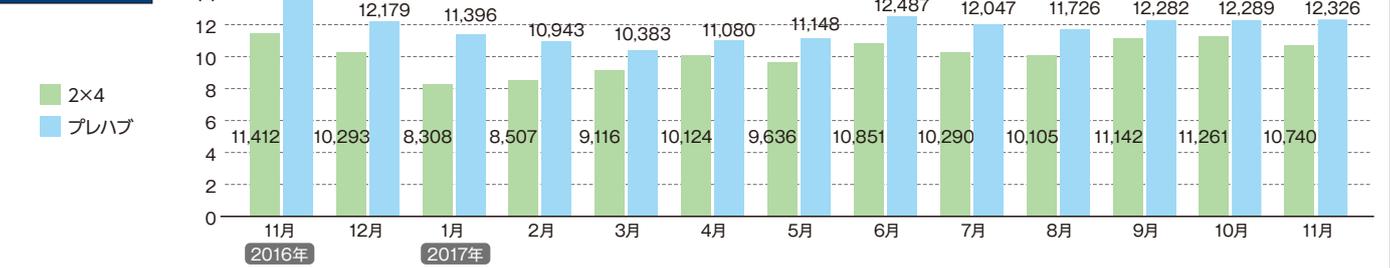
### 利用関係別戸数



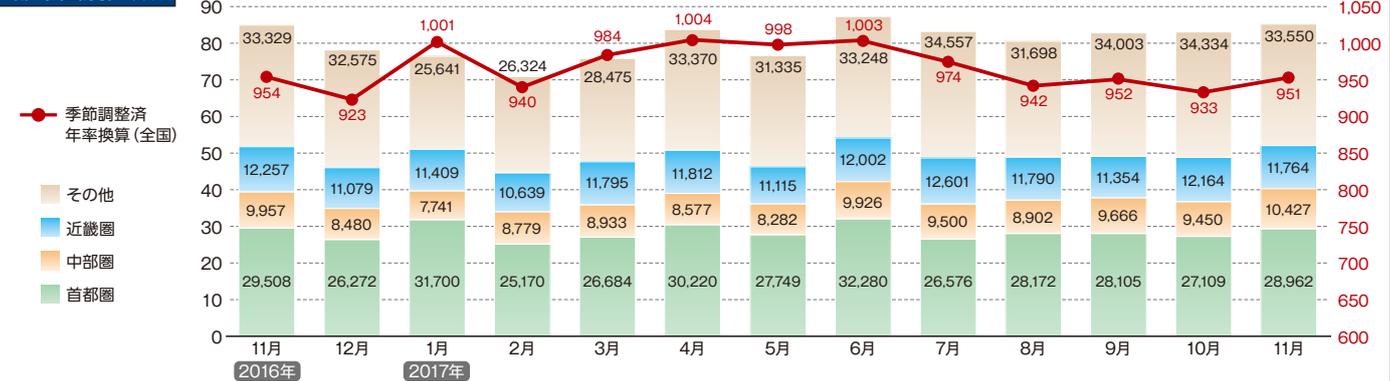
### 構造別木造戸数



### 2×4、プレハブ戸数



### 都市圏別戸数



(出所：国土交通省ホームページ [http://www.mlit.go.jp/statistics/details/jutaku\\_list.html](http://www.mlit.go.jp/statistics/details/jutaku_list.html))

# ESフルプレカット階段

[Beriche シストS] [Beriche TR]

## スピード施工とコスト削減を叶えるフルプレカット階段

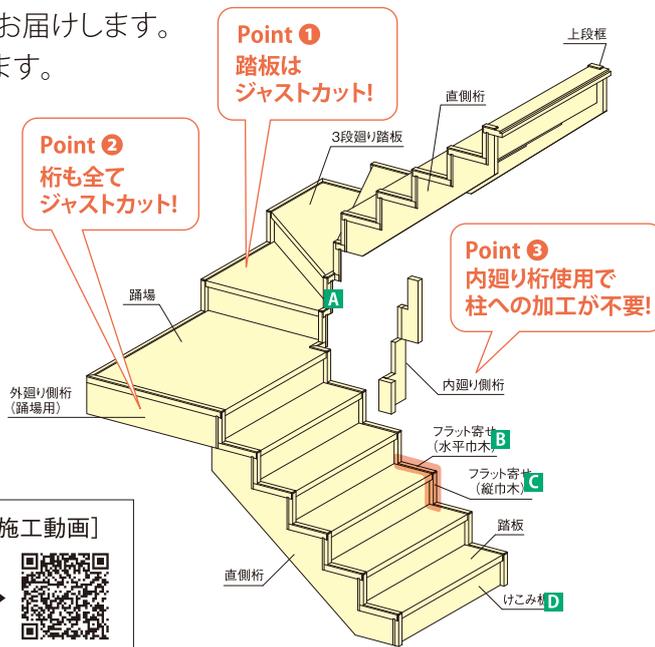
[COLOR VARIATION] ●Beriche シストS(シート仕上げ) 11柄 ●Beriche TR(塗装仕上げ) 18色

物件ごとの個別オーダー生産により部材をジャストカットしてお届けします。  
部材のジャストカットにより、プラモデル感覚で組立てができます。

### フルプレカット階段Point

- 1 踏板・桁・フラット寄せをジャストカット。プラモデル感覚で組み立てができ、施工時間が短縮できます。(約5時間\*)
- 2 部材をジャストカットしているため、仕上りが安定し現場での廃材が少なくなります。
- 3 内廻り桁を使用しているので内柱を傷つけません。
- 4 BeRicheシリーズとコーディネートが可能です。
- 5 ボード先貼り工法

\*当社工場での施工検証による結果です。実際は現場により施工時間は変わりますのでご注意ください。



### [ESフルプレカット階段施工動画]

実際の施工方法を動画でご紹介しています。



**A** フラット寄せ(廻段用)  
あらかじめ角度に合わせて  
カットした部材です。



**B** フラット寄せ(直段用)  
段鼻部分の  
しゃくり加工済みです。



**C** フラット寄せ  
シンプルな納まりで  
間口を広く見せます。



**D** 12mm厚合板けこみ  
12mm厚合板使用で  
補強が不要です。



## 住友林業クレスト株式会社

本社 〒460-8428 愛知県名古屋市中区錦3-10-33 錦SISビル2F お客様相談室 TEL 052-205-8405 <http://www.sumirin-crest.co.jp/>

昭和39年8月創刊 第54巻 平成30年1月1日発行 (毎月1日発行)  
発行人/福田 晃久 発行所/建材マンスリー編集室 〒100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 (経団連会館)  
住友林業株式会社 木材建材事業本部 事業企画部

通巻627号

TEL 03-3214-3280 FAX 03-3214-3282